

Seagate社とaxle ai社が動画データ管理・分析サービスにおいて共同開発を発表(米国ボストン、2021年6月29日)

データストレージインフラストラクチャソリューションの世界的リーダーであるSeagate Technology Holdings plc(NASDAQ:STX)と、メディア検索ソフトウェアの大手であるaxle aiが協力を発表。ソリューションは、SeagateのLyve Mobile、Lyve Cloudのサービスとしてのストレージプラットフォーム、直接接続ストレージなど、すべての製品範囲に及びます。データを保存するだけでなく、より簡単に管理および検索するための完全なソリューションを提供します。

axle aiは数テラバイトからペタバイトに及ぶビデオコンテンツへの管理・分析・検索機能を提供してきましたが、今後はシーゲイトストレージをクラウドストレージとして開放することで、データ管理の安全性、そしてスピードがさらに高まります。

今回の共同開発では、Seagate®Lyve™エッジツークラウド大容量ストレージプラットフォームを基盤とし、オンプレミスのリムーバブルメディアから業界をリードするサービスとしてのクラウドストレージ(STaaS)まで拡張する一貫したデータストレージアーキテクチャを提供します。Axle aiのソフトウェアは、複数のストレージデバイスやサービスで使用できるブラウザベースのフロントエンドであり、顧客チームがどこからでもコンテンツを遠隔管理および検索できるようにします。Axle.aiとシーゲイトはともに、実世界のアプリケーション向けの費用対効果の高いスマートメディアソリューションへのアクセスを拡大しています。

ビデオコンテンツ市場は世界的に爆発的に拡大しています。マーケットインテリジェンス企業IDCの研究によると、2025年までに世界中で生成されるデータの総計が175ゼタバイト(10億テラバイト)と今後の数年間で数十倍拡大すると推定されています。それに伴い、世界中に約40万存在すると言われるビデオチームがコンテンツのキャプチャ、編集、および管理を現在の規模のまま実行するのはますます困難を極めることとなります。シーゲイトがIDCに委託した調査では、2025年には保存されているデータの3分の2以上が、データベースに保存後、手軽にアクセス、ましては検索できなくなると推定しています。

企業が管理するビデオファイルは年々多く、そしてサイズも大きくなり、コンテンツストレージにはハイブリッドクラウド戦略が益々必要になっています。その解決策が、ソリッドステートドライブ(SSD)およびハードディスクドライブ(HDD)ベースのストレージソリューションでデータをキャプチャし、リモートアクセスとグローバル検索を可能にするクラウドインフラストラクチャに転送することです。これを実現するには、強力で手頃な機能を備えた幅広いメディアのユースケースにまたがるシーゲイトの新しいLyve製品に最適と言えます。

この度シーゲイトとAxle.aiは、全面的なソリューション契約を締結し、シーゲイトの全製品・サービスが、AxleAI独自のメディアインデックス作成、タグ付け、検索ソフトウェア技術と組み合わせて提供されるようになります。これらの共同ソリューションには次のものが含まれます。

- ・シーゲイトの直接接続SSD、HDD、およびRAIDソリューション
- ・シーゲイトのLyveモバイルソリューション
- ・SeagateのLyveCloud STaaS

各サービスには、同社のブラウザベースのリモートメディア検索ソフトウェアであるAxle AI2021のインスタンスが含まれています。このソフトウェアには、複数のユーザーがメディアファイルにタグを付け、カタログ化し、検索できるブラウザフロントエンドと、それらのファイル内の特定の視覚的および音声属性を自動的にカタログ化および検出するためのさまざまなAIオプションが含まれています。たとえば、オーディオトラックは全て自動的に高精度の文字起こしがされ、そのデータは簡単に検索・出力できます。同時に、axle aiは、時間経過に伴う新しい顔の統合トレーニングを備えた顔認識を提供します。システムのモジュール式の性質は、オブジェクトとロゴの認識、およびスポーツのハイライトの識別のための追加のプラグインをサポートします。このソフトウェアを使用して、他のサービスでは検索が困難なストレージプールの分散チームワークフローを作成できます。

今後ビデオチームが管理する必要がある膨大な量のビデオ(多くの場合、数テラバイト)を考慮すると、これらのファイルを迅速に検索および管理する技術が必要になります。Axle AIが提供するソフトウェアには、Adobe Premiere Pro、Adobe AfterEffects、Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、Adobe InDesignなど、AdobeのCreativeCloudアプリケーションスイートソフトウェア用のさまざまなプラグインパネルも含まれています。これらのパネルを使用することで、MacまたはWindowsラップトップのクリエイティブチームメンバーは、どこにいてもメディアファイルを直接検索、アクセス、およびダウンロードできます。

Axle AIのCEOであるSam Bogochは「クリエイティブチームは、コンテンツを保存、検索、管理するための簡素化された費用対効果の高い方法の必要性を長年にわたって表明してきました。放送局向けのレガシーソリューションは高価で複雑ですが、これらの強力なSeagate-Axle AIバンドルは、最先端のAIおよびMAM(メディア資産管理)機能を可能な限り幅広いクリエイティブチームに提供します。セットのテラバイトのストレージからクラウドのペタバイトのストレージまで、ほぼすべての規模で機能します。」と述べています。

Seagateテクノロジーのマーケティング担当シニアバイスプレジデントであるジェフフォクトマンは「シーゲイトの最新の大容量ストレージソリューションは、データの安全なキャプチャ、集約、転送、および管理の方法を簡素化します。一緒に、axle aiとSeagateは、メディアとエンターテインメントの専門家がビジネスのスピードで大規模な大量データにアクセスして使用するのに役立つ一連のスケラブルなソリューションを提供することにより、さらに大きな価値を提供します。」と述べています。

価格と在庫状況

価格は、2ドライブの直接接続RAID構成の995ドル、大規模なネットワークストレージハードウェア展開ソリューション構成の19,995ドルから、シーゲイトのLyveCloudサービスとしてのストレージソリューションを含む1バイトあたり月額10ドルの範囲です。すべてのバンドルは、シーゲイトの比類のない価値、パフォーマンス、およびデータセキュリティを備えており、axle ai2021によって提供される検索および管理レイヤーを備えています。

株式会社シーゲイトコーポレーションについて

シーゲイトテクノロジーはデータスフィアを作り上げ、持続可能なパートナーシップに焦点を当てた世界クラスの精密に設計されたデータストレージおよび管理ソリューションを革新することにより、人類の可能性を最大化するのに役立ちます。40年以上にわたって世界的なテクノロジーリーダーである同社は、30億テラバイトを超えるデータ容量を出荷してきました。シーゲイトの詳細については、

www.seagate.comにアクセスするか、Twitter、Facebook、LinkedIn、YouTubeでフォローし、ブログを購読してください。

株式会社Axle aiについて

Axle ai (<http://www.axle.ai>)-メディアをよりスマートにします。Axle aiは、根本的にシンプルなメディア管理ソフトウェアの開発におけるリーダーとして認められています。そのソリューションは、700以上の組織が、インストール、使用、および手頃な価格のメディア管理ソリューションを使用して、デジタルビデオコンテンツを作成、共有、および保存する方法を改善するのに役立ちました。アクスルの根本的にシンプルなメディア管理は、急増するニーズに独自に対応し、世界中のポストプロダクション、教育、放送、企業、スポーツ、礼拝堂、非営利団体、広告マーケティング、政府機関のビデオ専門家間で急速に普及しています。Axle ai, Inc. は株式非公開企業です。その創設者は、クリエイティブアプリケーションのメディア資産管理において幅広い業界経験を持っています。投資家には、Stadia Ventures、Jason CalacanisのLAUNCHアクセラレーター、QuakeCapitalが含まれます。詳細については、<http://www.axle.ai>および<http://www.connectr.ai>をご覧ください。